

元気をくれる笑顔



患者さんと
ともに
はいチーズ

私の勤務している、重症心身障害児(者)・
のぞみ A 病棟は、人工呼吸器を装着している
患者さんが7名 超重症児・準超重症児が入院患
者さんの4割になります。
患者さんの病状が急激に悪化することも少なく
ありません。患者さんの体調の変化にスタッフ一同
一喜一憂しています。

そんな緊張の日々のなかでも、患者さんが笑いかけ、私を励ましてくれます。
私が足取り重く、ベットサイドをドタドタと歩くと、「ガハハ…」と声を出して笑い
ます。車椅子の横を通ると手を差し伸べ、肩をトントンとしてくれます。
「焦らない、笑顔でね」と言われているように感じます。
患者さんから元気をもらう瞬間です。

今日も病棟は歌声と笑い声と
モニターのアラーム音が
ハーモニーを奏でています。

患者さんが安全で楽しい日常生活を過ごせ
るよう、病棟のスタッフとともに、知識を深め
るため 学会、研修会等に
積極的に参加しています。



隣接する若槻養護学校
で学ぶ患者さんです。
先生とともに…



院内認定重症心身障害児(者) 専門看護師
のぞみ A 病棟 江守なおみ